

= 教育理念 =

社会に根差したウェルビーイングの向上

～ 多様な個人が自己肯定感を高め、生涯にわたって豊かに幸せに生きていくために ～



自己理解を深め、責任ある個人として主体的に生きる

目指す学校像

◆ 変化・進展する社会の中で

- 「学 ぶ」…生徒一人一人の人権を尊重し、生徒の実態に応じた専門性の高い教育を推進する。
- 「働 く」…責任ある個人として求められる態度を育成し、生徒全員の企業就労を実現する。
- 「暮らす」…地域との緊密な連携による生徒主体の社会貢献活動により、地域共生の基盤づくりを行う。

教育目標

- (1) 健康で豊かな心と丈夫な体を育てる。
- (2) 自ら学び、自ら考え、主体的に行動する力を育てる。
- (3) 豊かな情操を育み、社会性や規範意識を育てる。
- (4) キャリア形成を支援し、企業就労に必要な基本的知識・技能・態度を育成する。
- (5) 社会の一員としての自覚を育て、地域社会に貢献しようとする意欲や態度を育成する。

◆ 学習指導 I

- ・南大沢スタンダードを活用した学習指導の充実
- ・学びに向かうベースを整える・「南大沢UD」チェックリストの周知と授業の実施
- ・学びに向かうベースを整える・生徒主体による「4S」教室構造化の徹底
- ・適応行動尺度による適応行動の把握と理解
- ・職業に関する教科における知識や技術・技能及び態度の育成

◆ 進路指導

- ・南大沢スタンダードを活用した進路指導の充実
- ・企業が求める「働くための力」の理解と就労準備性シートの活用
- ・社会情勢を捉えた企業就労状況の分析に基づくインターンシップの実施
- ・生徒全員の企業就労の実現
- ・卒業生を支援する「社会人キャリアアップ講座」の開催
- ・就労支援員（定着支援担当）の活用による移行支援の円滑化

◆ 生活指導（生徒指導）

- ・南大沢スタンダードを活用した生活指導の充実
- ・生徒の人権に配慮した適切な対応
- ・全ての生徒のための発達支援的生徒指導の実施
- ・スクールカウンセラー等を活用した生徒の心理的安定と心のケア
- ・校内連携型支援チームによる支援会議の開催
- ・SNSルールを踏まえた警察や関係諸機関と連携した指導の徹底

◆ 学習指導 II

- ・就労準備性シートの作成と効果的な活用
- ・「TOKYO GLOBAL GATEWAY GREEN SPRINGS」体験的英語学習
- ・持続可能な社会の実現に資するSDGsの取組
- ・Teamsやテレビオンライン会議システムを使用したオンライン授業の実施
- ・一人1台端末を用いた指導内容・方法の開発（教育委員会指定校）
- ・新版「情報活用能力#とくまようモデル」の作成（教育委員会研究協力校）

生徒全員の
企業就労を
実現する

◆ 生活指導（安全教育・防災教育）

- ・避難訓練・防災教育の計画的な実施
- ・首都直下地震等に対応した防災講演会の実施
- ・導入した防災スタートボックス活用による訓練の実施
- ・地域、関係機関と連携した宿泊防災訓練の実施
- ・AEDを活用した救急救命研修の実施
- ・4Sに基づく校舎内外の危険個所の整備と安全点検・環境整備の徹底

◆ 特別活動・その他

- ・学校行事の安全実施と内容の充実
- ・芸術活動（音楽・美術・写真）の充実に向けたコンクール等への参加
- ・運動部活動の積極的な大会への参加と成果の発信
- ・生涯スポーツ・生涯学習につながる部活動の実施
- ・生徒会役員による「校長と語る会」の実施

◆ センターの機能・地域等連携

- ・地域・学校等との連携による交流教育の充実（部活動、地域施設交流）
- ・生徒主体による地域での社会貢献活動の拡充
- ・エリアネットワーク拠点校と連携した高等学校への支援
- ・学校行事の安全実施と内容の充実
- ・教育活動を支援する「向日葵親の会」との連携

◆ 学校運営（組織体制/人材育成）

- ・教員の人権意識を高める人権研修の実施
- ・学校評価を活用した生徒による授業評価の実施と活用
- ・生徒のロールモデルとなる教職員の育成（経営企画室会）
- ・全ての教職員による丁寧な接遇と電話対応
- ・軸となる教育活動の地域や関係機関へのタイムリーな配信